



コロナ第三波もそろそろピークを越えたようです。  
モノづくり教室も昨年8月再開後、参加児童を半減させ、各種コロナ対応を実施しておりますが、当面はこの方針を継続せざるを得ません。  
なお教室や学校支援へのクラブ員の参加人数は意識的に制限しているものです。ご理解の程、お願い申し上げます。

## 1. モノづくり教室の活動 1月23日(土) 参加者11名 支援者12名

### ホバークラフト作り



体育館入口で検温！

#### 子供達の感想

1. 空気は凄いんだなと思いました(意味が分からないけど)。ボーリングが楽しかったです(3年)
2. エアホッケーの逆みたいだなと思った。西日本の方で船を浮かして速く走る船があったのを思い出した(6年)。
3. 分かった事は、地面との摩擦を減らすために空気ので浮かせるということです。  
モーターとプロペラをつけて浮かせて走らせるのが楽しかったです(4年)。
4. ホバークラフトの事を初めて知り、プロペラで浮く事がびっくりしました(4年)。
5. うまくホバークラフトが出来て良かった。ホバークラフトが日本にもあったなんて初めて知った(3年)。

#### 保護者の感想

1. 窓の換気、検温、マスク、フェイスシールドの着用など感染防止対策がしっかりしていると思います。  
ペットボトルなどを使い家でも遊んでみたい。
2. 子供達がハキがなくて申し訳ない感じですが、教室は続けて欲しいです。
3. コロナ対応はしっかり施されており親としても安心している。モノづくりは今後の人生にとって大事であり、先輩方の知恵を今後も子供達に伝えていって欲しい。
4. コロナ対応は前回同様に問題ないと思います。今回のホバークラフトは予想していた物と違いかなり工夫されていると思いました。次回もまたよろしくお願いします。
5. ボーリング大会でのルール統一をお願いしたい。
6. 今回は講座がやや難しかった様ですが、ホバークラフトというなかなか作れない身近でない物が体験できて良かったです。

